

大崩山テント泊縦走

【報告者】F谷

【日時】2018年11月23日～25日

【天候】晴れ、最終日のみ一部不良

【参加者】T橋、I丸、N井、K出、F谷

《コースタイム》

11月23日 7:35 大崩山登山口 ⇒10:10 矢立谷 ⇒12:15 桑原山 ⇒14:34 木山内岳 ⇒
16:30 テント場

11月24日 5:30 テント場 ⇒8:53 夏木山 ⇒10:39 五葉岳⇒13:01 鹿納山⇒15:00 テント場

11月25日 5:30 テント場 ⇒7:56 大崩山 ⇒13:16 大崩山登山口

《 報 告 》

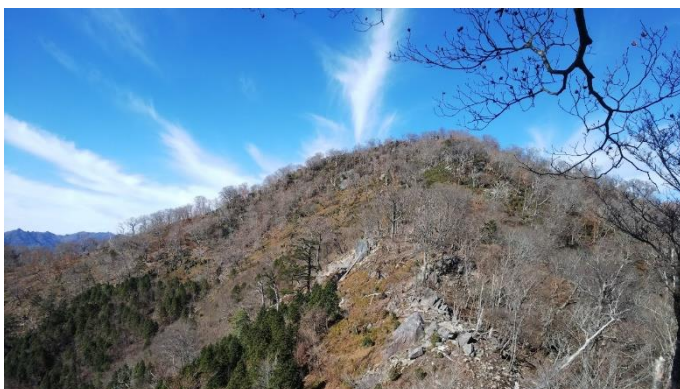
念願の大崩山によりやく行くことができました。自分以外は、ラントレメンバーだったことから、体力的に非常に不安でしたが何とかついていくことができました。

11月23日

5時に起床。早々にテントを片付けて、登山口に移動する。朝方は、気温が下がっており寒かった。祝子川美人の湯の少し先にある場所に車を停車。各自、準備をして7時30分過ぎに出発する。出発の前に各自I丸さんの秤を使ってザックの重量を検量。自分は、14kg弱であった。

今日の行程は、長い上に距離が長いとの事から非常に心配をしながら歩く。途中、祝子川孟宗金明竹を通過。天然記念物との事で写真を撮影。確かに黄金色と緑色の縦縞が見ることができた。

登山口から矢立峠に向かって歩く。もっと荒れているのかと思いきや踏み跡もあり、ずっと沢沿いを歩いて標高を稼ぐ。矢立峠からは中々の急登で、ストックを短くして歩いたほうが歩きやすい程であった。桑原山から木山内岳までは稜線歩き。木山内岳からはテント場を探しながら歩く。16時30分にテント場に到着。T橋さんとN井さんが水を汲みに行っていただいた。



11月24日

4時半に起床。朝食を食べて6時半に出発。夏木山に向けて稜線上を歩く。昨日のような急登がない為、歩きやすかった。夏木山をピストンで往復した後は、五葉岳に向かう。五葉岳は、アケボノツツジで有名らしく、ゴールデンウィーク辺りには結構な混雑をするとのことでした。確かに山頂の周りにはアケボノツツジがたくさん植わってありました。五葉岳の後は、お姫山を経由して加納山に向かう。天気も良くて景色良好の中、歩くことができた。加納山では記念撮影。N井さんとK出さんが、ヤッホーコールをしていた。すごく楽しそうだった。加納山から本日の宿泊場所を探しながら、大崩山方面に向けて歩く。幕営適地を発見して設営。平らで快適なテン場であった。本日もN井さんとT橋さんに水くみを請け負っていただきました。



11月25日

4時半に起床。朝食を食べて6時半に出発。まずは、大崩山に向けて出発。大崩山の山頂周囲は笹藪だったらしいが、何年か周期で枯れている影響？で藪漕ぎで苦労させられることはなかった。山頂に行った後は、湧塚コースを使って下山。道中、風景を眺めたり小積滝の写真を撮影したりして下山。梯子や橋、渡渉などもあり、中々楽しいルートであった。13:16 大崩山荘を経由して登山口に到着。下山後は祝子川温泉に入り、道の駅宇目に寄り道をして帰福。

